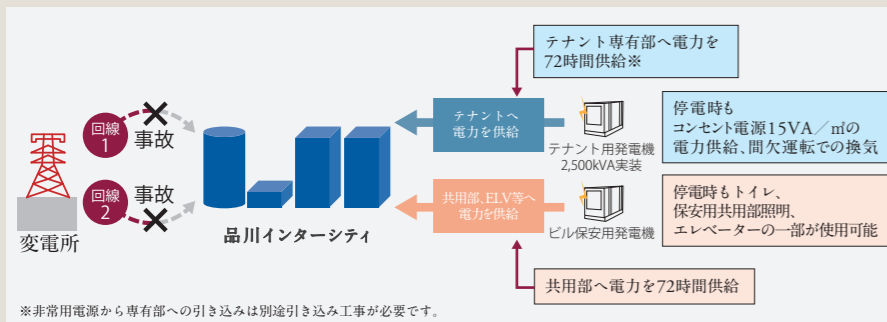


BCP 災害時・緊急時の事業継続や省エネ・低炭素化を実現。防犯性の高いセキュリティを導入。

非常用発電機

災害などで停電になった場合、共用部と専有部に電気エネルギーを72時間供給。非常時でもオフィスワークの継続が可能です。※非常用電源の非対象エリアを除きます。※2022年秋工事完了予定



オフィスエントランスセキュリティゲート※設置予定

共連れや逆通行による不正侵入を防ぎ、物理的なセキュリティ強化はもちろん、情報漏洩の防止や感染症対策にも効果的です。



※写真は設置イメージです。実際のものとは異なる可能性があります。

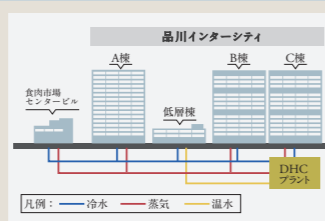
環境に配慮した様々な取り組み

100%再生可能エネルギー由来電力使用

施設内で使用する電力を、すべて再生可能エネルギー由来の電力に切替えました。これにより、CO₂排出量を年間約1.5万トン削減できる見込みです。共用部のみならず、専有部も含めた電力が対象となるため、SDGs達成に向けた入居企業の後押しを実現します。

地域冷暖房施設 (DHC)

建物地下のDHCにより、冷水・温水・蒸気などの熱源を複数の建物に供給しています。省エネルギーやCO₂削減など、低炭素社会に大きく貢献しています。



LED照明の採用

施設内の照明は、消費電力を抑えたLED照明を採用しています。電力の無駄を省き、省エネに配慮した社会づくりに貢献しています。

CASBEE不動産Sランク認証

室内の快適性や環境・景観への配慮など、建物の品質を総合的に評価する「CASBEE (キャスビー) 2019年度」で最高ランク「Sランク」に認証されました。



Outline 概要

建築概要		設備概要	
所在地	東京都港区港南2-15-1 (A棟)、 2-15-2 (B棟)、2-15-3 (C棟)	電気設備	
事業主	日鉄興和不動産株式会社 住友生命保険相互会社 株式会社大林組	受電方式	66kVループ受電 (地域冷暖房施設との共用受電)
地域地区	商業地域・防火地域・品川駅東口地区再開発地区計画区域	特別高圧変圧器	45,000kVA
主要用途	事務所、店舗、多目的ホール、駐車場、地域冷暖房施設	非常用発電機 (共用部)	3台 (2,477kVA、2,413kVA、1,803kVA 72時間供給)
敷地面積	34,387m ²	非常用発電機 (テナント用)	2,500kVA (15VA/m ² 72時間供給)、250kVA×6台分設置スペース
延床面積	337,126m ²	監視・制御設備	サブ・メイン方式 (メインセンター：中央監視室、防災センター / サブセンター：各高層棟に設置)
階数	A棟地下2階 地上32階 塔屋1階 B棟地下3階 地上31階 塔屋1階 C棟地下3階 地上31階 塔屋1階	防災設備	非常照明、誘導灯、非常コンセント、非常放送、非常電話、自動火災報知、加圧防排煙設備、無線通信補助、航空障害灯、避雷設備、ヘリコプターホバリングスペース
主要構造	地下部：鉄骨鉄筋コンクリート造 地上部：鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造	空調・換気設備	
建物最高高さ	A棟144m B棟139m C棟139m	熱源受入設備	各棟別受入、受入熱源：冷水・温水・蒸気 (6管式)
設計	日本設計・大林組	空調設備	A棟：ペアダクト空調方式+蓄熱電気ヒーター方式 B棟：アンダーフロア空調方式+蓄熱電気ヒーター方式 C棟：ペアダクト空調方式+蓄熱電気ヒーター方式
施工	大林・清水・鹿島・長谷工共同企業体	換気設備	第一種または第三種換気
竣工	1998年11月	排煙設備	加圧防排煙方式+ウェットスクリーン
		昇降機設備	
		乗用エレベータ	オフィス棟：高層部・中層部・低層部の3バンク分割運行 A棟6基×3バンク B棟8基×3バンク C棟8基×3バンク
		非常用エレベータ	各棟2基
		駐車場設備	
		総駐車台数	約600台
		駐車場	平面式駐車場、2段式・3段式駐車場

お問い合わせ

日鉄興和不動産株式会社
賃貸事業本部 リーシング推進部
107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
Tel:03-6774-8031 Fax:03-6774-8320
http://www.nskre.co.jp



[公式ホームページ]



[VR]
<https://www.vr-view.jp/NSKRE/shinagawa-inter-city/final/>

[公式ホームページ]
<https://www.sicity.co.jp/>

- 日本建築学会賞 (業績) 受賞
- 建築業協会賞 受賞
- 空気調和・衛生工学会賞特別賞 受賞

事業主



2022.7現在



A city of future,
dynamism and interaction,
Shinagawa Intercity.

未来と躍動と交流の街、
品川インターシティ。



Inter City 最先端のビジネスシーンが躍動する、創造と交流の園都「品川インターシティ」。



国際交流拠点「品川」の実現

羽田空港の国際化やリニア中央新幹線などの整備により、首都圏と世界、国内各都市をつなぐ広域交通結節点としての役割が強まっています。「これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点・品川」の実現に向け、世界の人々が住み、働き集う都市を目指します。

Access 品川から日本全国へ、世界へ。あらゆるビジネスシーンを軽快にサポート。

全国へ、そして世界へ。多彩なアクセスを使いこなす。

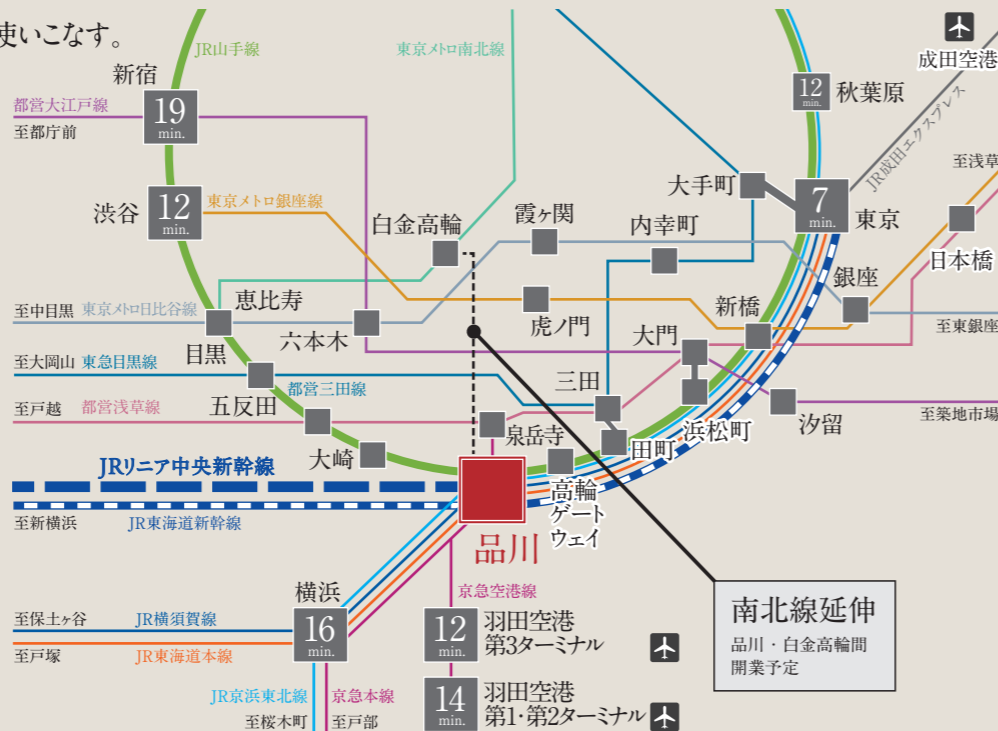
リニア中央新幹線「品川駅」の開業

リニア中央新幹線が開業すると、東京・名古屋間が最速40分、東京・大阪間が最速67分で結ばれます。首都圏、中京圏、近畿圏が連動する巨大都市圏の形成により、広域的な交流が促進され、品川駅はその起点として更なる発展が期待されます。※2027年開通予定



南北線延伸 (品川・白金高輪 開業予定)

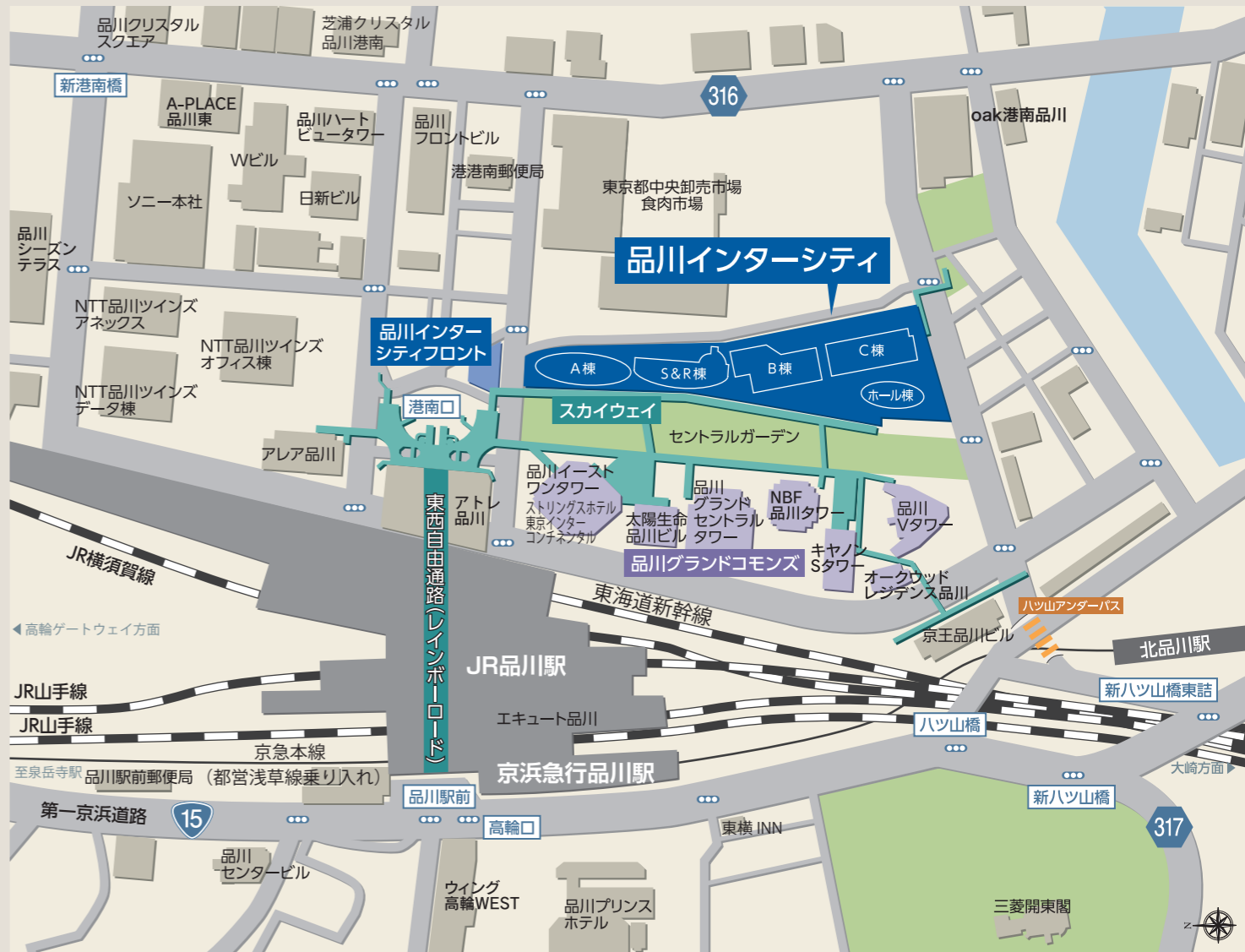
東京メトロ南北線が、品川～白金高輪に新線が開設されます。その間には途中駅はつくりません。「白金高輪」駅から「品川」駅へダイレクトにつながります。事業期間は2032年度までとなり、開業はそれ以降の予定です。※東京都ホームページ(2022年7月現在)



品川インターシティ	東海道新幹線「品川」駅	JR 新幹線のみ利用	「名古屋」駅 1時間28分	「京都」駅 2時間4分	「新大阪」駅 2時間19分
	JR「品川」駅	JR 東海道線利用	「東京」駅 7分	「仙台」駅 1時間37分	「盛岡」駅 2時間17分
	JR「品川」駅	JR 上野東京ライン利用	宇都宮・高崎・土浦方面へ		
	京急「品川」駅	京急本線エアポート快特利用	「羽田空港第3ターミナル」駅 12分	「羽田空港第1・第2ターミナル」駅 14分	
	JR「品川」駅	JR 特急成田エクスプレス利用	「空港第2ビル」駅 1時間5分	「成田空港」駅 1時間9分	
品川駅港南口7番 ストリングスホテル 東京インターコンチネンタル	エアポートリムジン利用	成田空港 約102～110分			

※所要時間は最短時間であり、乗り換え・待ち時間を含みません。

Landscape ビル群をとりまく緑の潤い。美しい都市景観と高度な利便性を追求した街区レイアウト。



A棟	B棟	C棟
JR「品川」駅(港南口)より 徒歩3分	JR「品川」駅(港南口)より 徒歩4分	JR「品川」駅(港南口)より 徒歩5分
京浜急行線「品川」駅 徒歩6分	京浜急行線「品川」駅 徒歩7分	京浜急行線「品川」駅 徒歩8分



Shinagawa Renewal 未来の品川駅周辺



国家戦略特別区域の特定事業に認定されている「品川開発プロジェクト」。世界中から先進的な企業と人材が集まり、多様な交流から新しいビジネスや文化の創造を目指すまちづくり計画。「高輪ゲートウェイ」駅を幕開けに、品川駅周辺がTOKYOの未来を描きます。

- 新しい“日本の顔”を目指す品川駅西口
交通・交流・サービス・景観・防災・賑わいの6つの機能を基本に、国際色豊かなまちづくりを計画。
- 地下鉄南北線が品川まで延伸計画
地下鉄南北線「白金高輪～品川」間を新たに延伸する計画を検討。実現すれば、品川に初めて東京メトロ線が乗り入れ。
- 世界へ羽ばたく品川「東京ヤードプロジェクト」
「品川開発プロジェクト」の一環として着手。共創と実験をキーワードに1街区から4街区にわかれ、2024年度に開業予定。
- 京急本線「品川」駅が地平化
京浜急行「品川」駅を地平化することで、JR山手線のホームと並ぶ位置になり、乗換えもスムーズに。2029年度までに完成予定。
- JR山手線の新駅「高輪ゲートウェイ」駅
2020年3月、品川～田町間に暫定開業したJR山手線の新駅。無人AI決済のコンビニなど最先端の施設もオープン。
- 泉岳寺駅直結の30階建て駅ビル
商業施設などが集まる複合ビルが、都営浅草線「泉岳寺」駅と直結。歩行者デッキで「高輪ゲートウェイ」駅にも接続予定。

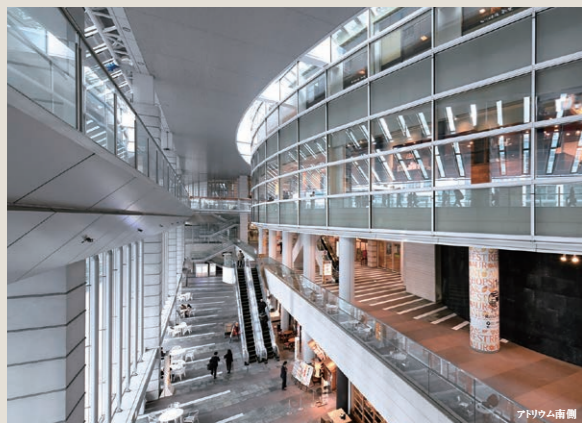
Central Garden セントラルガーデン



仕事前やランチタイム、アフター5など、好きな時に気軽にリフレッシュできる幅約45m・全長約400mの緑豊かなオープンスペース。著名人による講演「品川塾」やフラワーアレンジメント、ヨガレッスンなど、オフィスワーカーのスキルアップや趣味の幅を広げるセミナー・ワークショップ、品川インターシティのテナント限定イベントも開催されます。

Shop & Restaurant ショップ&レストラン

SHOP & RESTAURANT棟

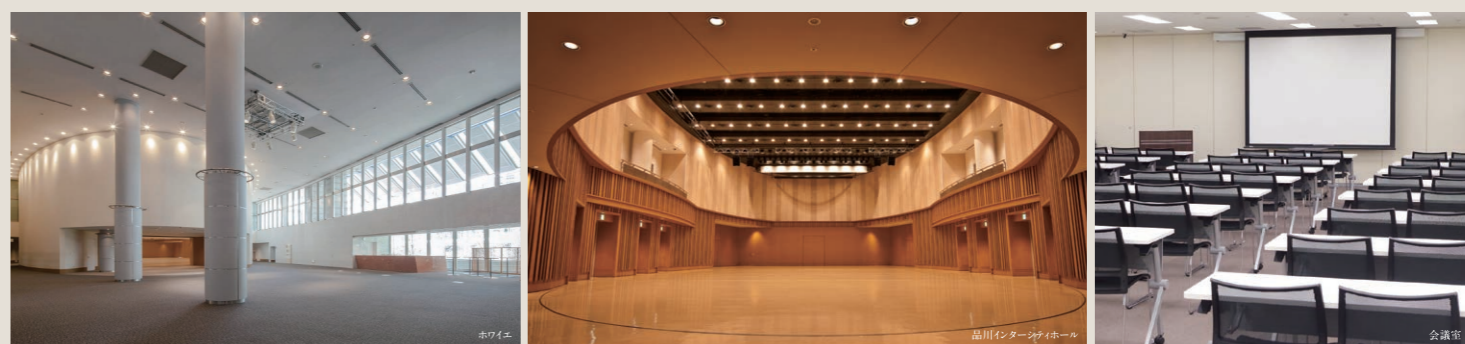


多彩な味が楽しめるレストランをはじめ、ブックストアやドラッグストア、コンビニ、さらにクリニック、銀行ATMなど、品川インターシティ内に約30店舗が集結。



Hall & Convention Room 品川インターシティホール&会議室

ホール棟



品川インターシティホール

面積 約10,000㎡(ホール700㎡、ホワイエ300㎡)
 収容人数 シアター形式 約700名 スクール形式 390名

貸会議室

面積&収容人数 会議室1:62㎡(27名) 会議室2:84㎡(45名) 会議室1・2:146㎡(90名) 会議室3:106㎡(54名)
 会議室4:77㎡(45名) 会議室5:86㎡(54名) 会議室6:30㎡(18名)



品川インターシティホール&会議室は、感染症予防対策において国際的な衛生基準を満たした施設であることを証明する、GBAC STAR™ 認証を取得しました。

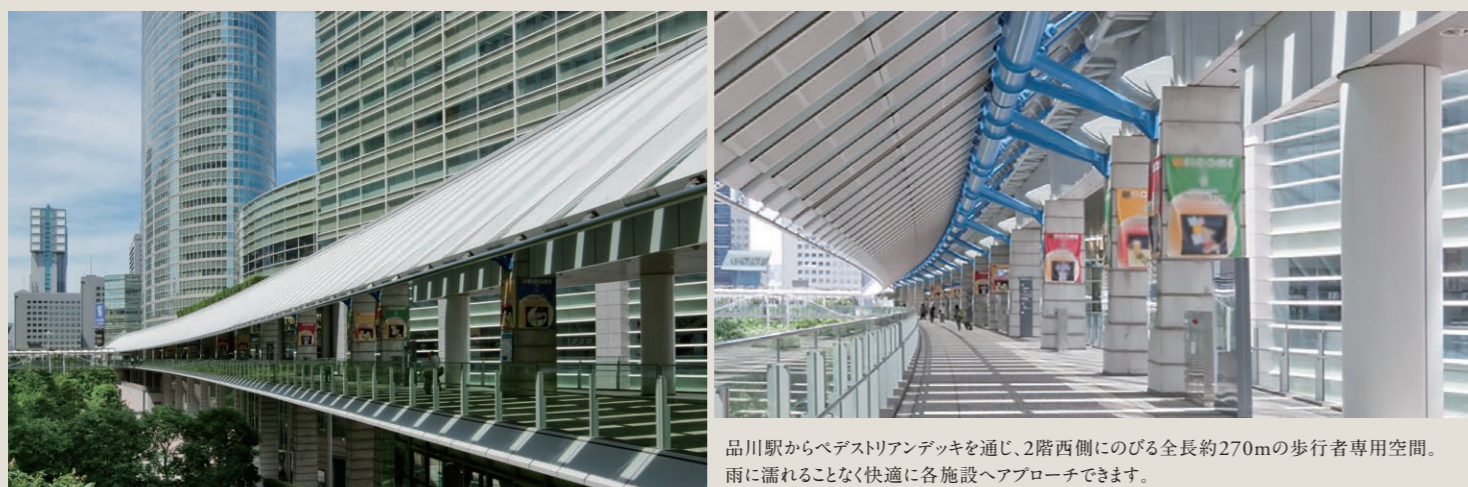
Other その他施設

B棟



品川インターシティ施設内に、ゲスト用の車寄せ及びタクシー乗り場や郵便局等、オフィスワーカーの利便施設を備えています。

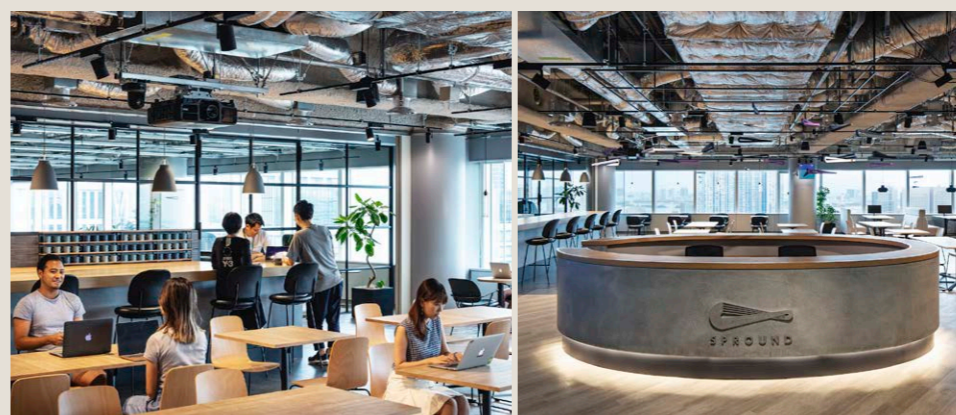
Sky Way スカイウェイ



品川駅からペデストリアンデッキを通じ、2階西側にのびる全長約270mの歩行者専用空間。雨に濡れることなく快適に各施設へアプローチできます。

Incubation Office スプラウンド/SPROUND

A棟22階

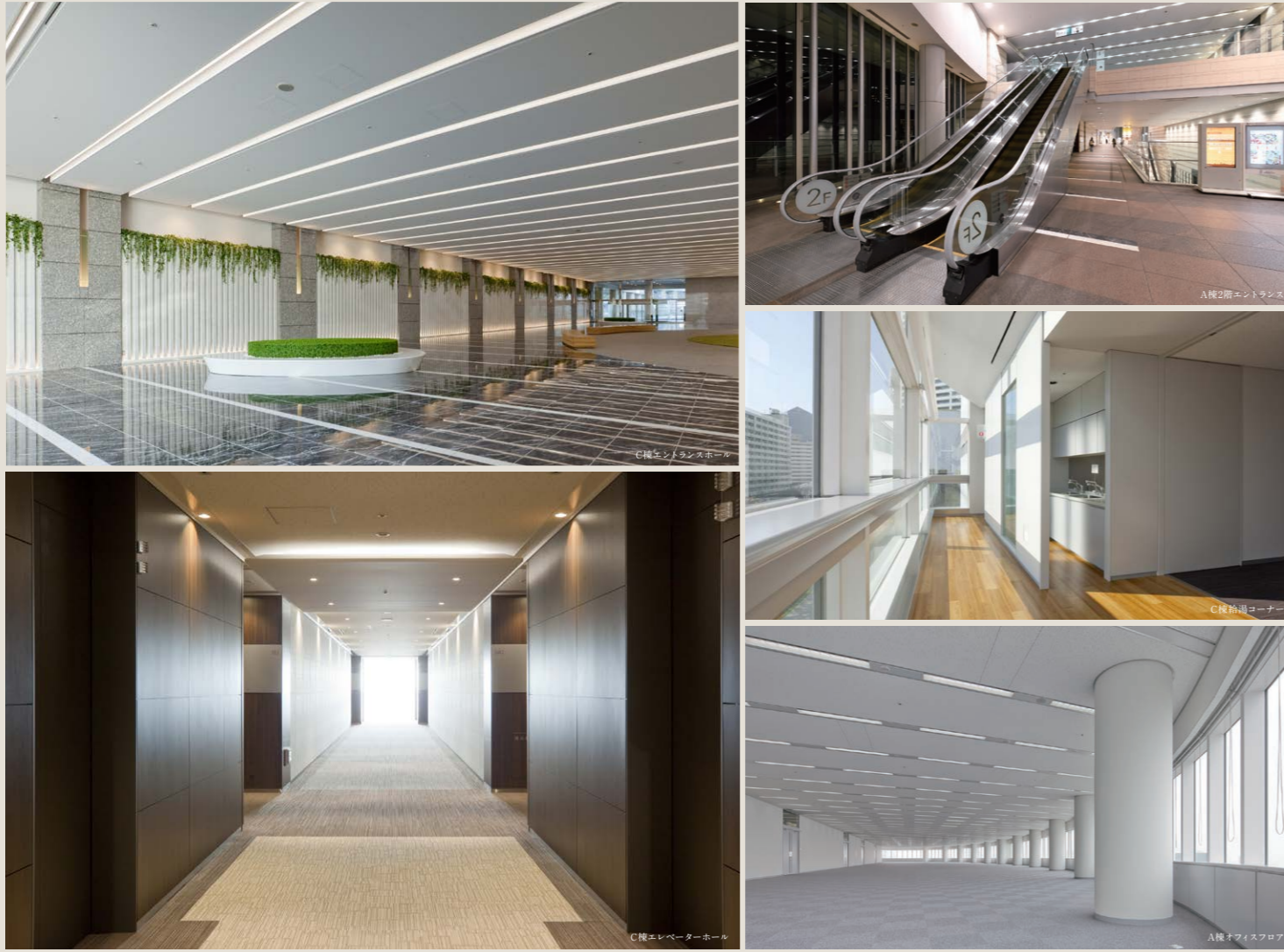


シードスタートアップの育成支援を行う「SPROUND」が館内に所在。優良なスタートアップのアイデアや事業スピード感を品川の街ににじみ出すことで、オープンイノベーションを促進。SPROUND内で実施されるコミュニティイベント等への参加により、SICテナントとスタートアップの接点創出も支援します。
 ※SICテナントが定期的に利用できる施設ではございません。

Parking 駐車場

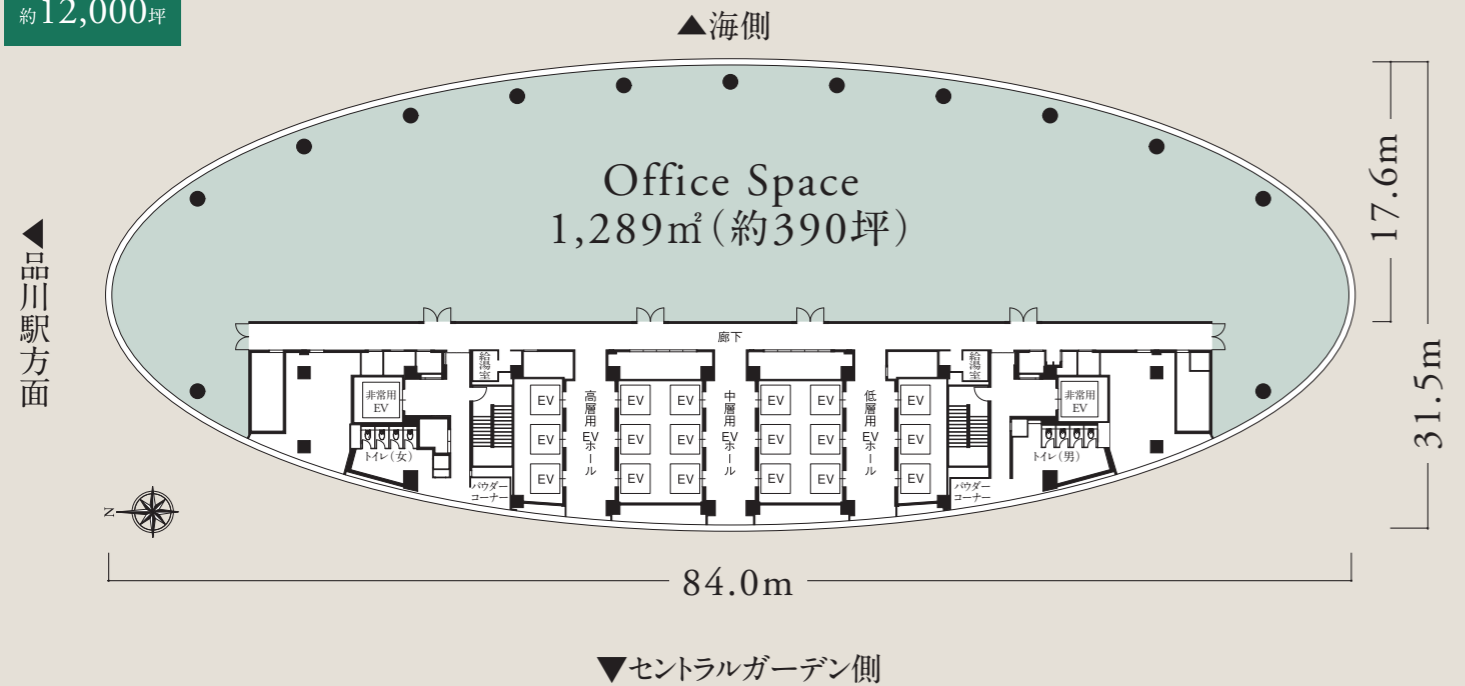


大規模機械式駐車場 (457台収容、うちハイルーフ車対応182台)

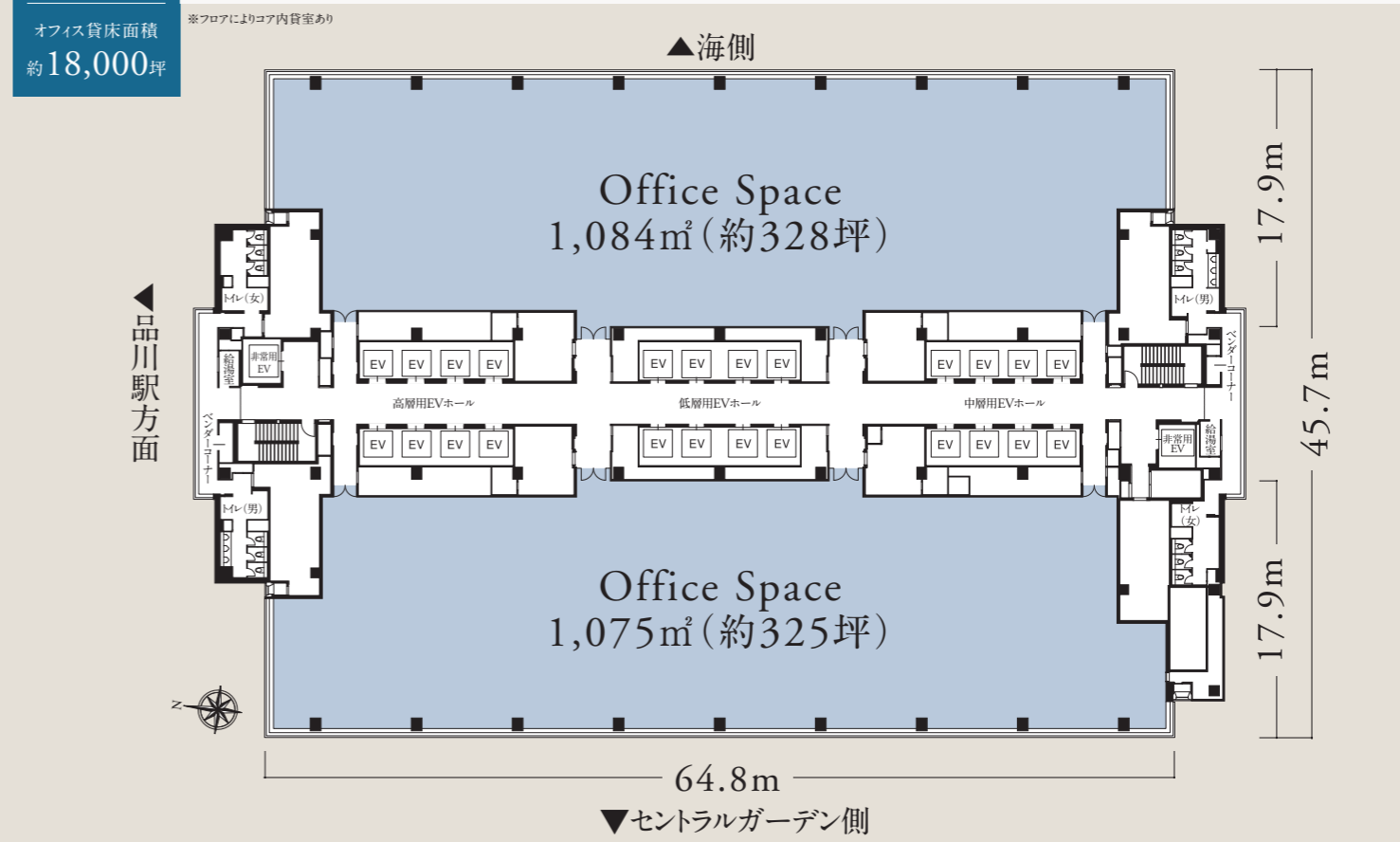


A棟 BUILDING A	フロア面積	天井高	OAフロア	床荷重	電気容量
	約 390 坪	2,700 mm	130 mm	500 kg/m ² ※OAフロア上は 300kg/m ²	70 VA/m ² ※うち、コンセント容量 50VA/m ²

※フロアによりコア内貸室あり
オフィス貸床面積 約 12,000坪



B棟 BUILDING B	フロア面積	天井高	OAフロア	床荷重	電気容量
	約 653 坪	2,700 mm	250 mm	500 kg/m ² ※OAフロア上は 300kg/m ²	70 VA/m ² ※うち、コンセント容量 50VA/m ²



C棟 BUILDING C	フロア面積	天井高	OAフロア	床荷重	電気容量
	約 652 坪	2,750 mm	130 mm	500 kg/m ² ※OAフロア上は 300kg/m ²	70 VA/m ² ※うち、コンセント容量 50VA/m ²

※フロアによりコア内貸室あり
オフィス貸床面積 約 19,000坪

